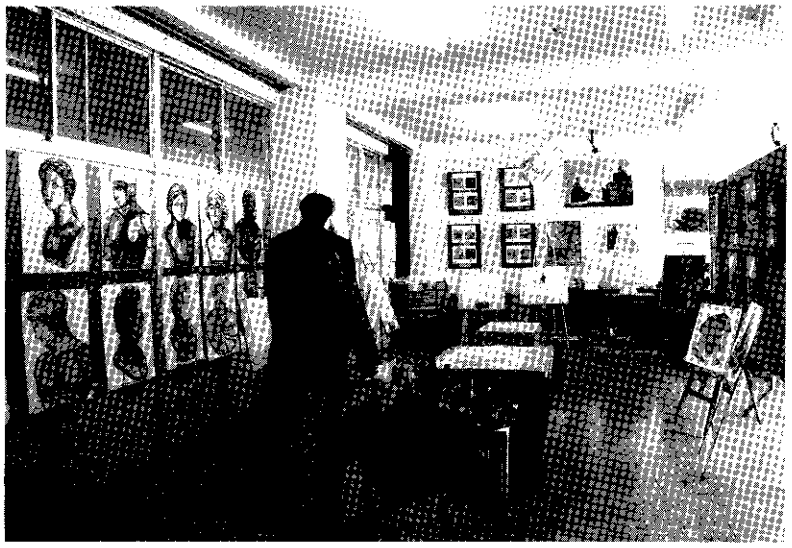
広報

MATSUDAI

1995
11



秋晴れのもと、盛大に『秋穂祭』

3年ごとに行われる県立松代高校の文化祭。楽しみにしていた10月28～29日は絶好の日和に恵まれ、地域との交流で作った15,000個の空き缶壁画もすばらしいものでした。創造する喜びは「宝」。感動や思い出はいつまでも残ります。

主な内容

町民対話集会……❷❸
ロ・マン24耐久マラソン……❹❺
高齢者交通安全教室……❽
みんなのトピックス……❿⓫
文芸・東京発……⓬⓭
お知らせ……⓮⓯

あなたの　声で　まちづくり！

町民対話集会

《秋の部》

九月号に引き続き『町民対話集会』秋の部の内容（要旨）の紹介をお届けいたします。

十月四日から十四日まで、六会場での開催となりましたが、類似の質問等は紙面の都合上、割愛させていただきました。

芦島・中子　10月4日　36名

Q 大倉山農道は維持管理が困難になり、耕作地の保全ができなくなることも予想されるので、コンクリート舗装を要望する。

A 「生コン舗装の原材料」として補助金を出しているので、各集落で相談し、優先順位を決めて年次計画でお願いします。

Q 集落内道路の除雪費用の補助金をお願いしたい。

A 集落内道路の除雪は町ではできないので、皆さんで協力してやっていただきたい。なお、機械除雪の補助金は全額はできませんが、春先除雪の燃料代程度でお願いします。

Q 下林地区は集落からも近く憩いの場もないので、そこに農村公園を整備してほしい。

A 県単補助事業もありますので用地の理解が得られれば相談に来ていただきたい。農村公園や災害時の避難場所としても整備できます。

Q 孟地小学校の教員住宅、及びプールの管理棟の除雪を業者委託としていただきたい。

A 業者委託を検討したい。

Q ゴミ収集日が週一回では困る。せめて二回にしてほしい。またEM菌の基を増やしてほしい。

A 燃えるものはできる限り家庭で燃やしてほしい。生ゴミを川に捨てることは簡単ですが、下流では水道水として利用しているので川に捨てることはやめていただきたい。

Q 公民館にレーザーディスク、電話を設置してほしい。また、子供会活動にバスの貸出をお願いしたい。

A 公民館事業で補助金制度がありますので活用していただきたい。電話については全集落加入していますのでご理解いただきたい。バスの貸出は現在行っていますので早めの申し込みをお願いしたい。

寺田　10月5日　28名

Q 国道三五三号線の路線がそろそろ決定されると思いますが、うわさによると寺田を通過しないような話もあるが計画路線について教えてほしい。

A 路線は七ルートから、現在三ルートに絞り込み検討されているようですが、寺田集落を通過しないような計画にはならないと思います。

Q 寺田～蒲生間の「急勾配」を解消できないか。

A 土木事務所へ要望します。

Q 本年度の総合健診は六月に実施され、八月には診断結果が報告されたので、治療は収穫期前にできるようになった。来年もぜひ六月実施を要望したい。

A 本年度は松代町と松之山町が実施時期を交替したのですが、来年も希望があれば要望します。

Q 患者輸送車の増発（昼時）を要望したい。また、学校統合時には三往復するとの約束であったが、現在一往復半であるのでぜひ増発されるよう要望します。

A 寺田集落だけの問題でないので持ち帰り検討いたします。

Q 学校行事、特に祖父母教室等で、町のマイクロバスの利用は

（次頁※へ）

田沢 10月6日 25名

Q 国道の歩道除雪をお願いする。

A 土木事務所に要望します。

Q 保育所の統廃合はいつごろか。

A 現在工事中の保育園は松代保育園の改築工事です。統廃合については父兄の意見を聞きながら進めてゆきたい。

Q 居村線除雪は感謝している。小型投雪機を要望したい。

A 来年度要望をとりまとめている。要望あれば申請願いたい。

Q 田沢の欅は有名だ。もう少し活用していけばと思う。銀杏も良いものがある。歩道を造ってほしいが。

A 町の文化財でもあり振興課に話をします。視察してみます。

Q 民有林に町行造林をしてある

清水 10月13日 23名

Q 冬季保安要員がいなくなったため居村線の除雪をお願いしたい。また、公民館回りの除雪のため小型投雪機を優先的に設置願いたい。

A 居村線は幅員も狭く大型除雪車では危険なためすぐには対応できない。小型投雪機は設置が決まっているので集落の皆さんで協力してやっていただきたい。

が、将来を考えると不在者が多くなるので町で買収できないか。

A 皆さんの子孫の財産であり、町で買収するつもりはない。

Q 松之山高校との合併問題は考えられないか。

A 松之山町も一生懸命やっていることでもあり……。

Q 松代にも大学の創設を。

A 近隣市町村にできているが、財源も必要であり土地もない。

Q 出産世帯に補助金交付を。

A 当町でも実施している。

Q 集落対岸に雪崩柵工事の継続を。小川の改修も願いたい。

A 役場担当者間で相談し、それぞれの事務所に要望したい。

Q 菅刈集落の下に林務の堰堤を二基要望したい。

A 林業事務所に要望します。

Q 倉下線をはじめ災害復旧工事は早期にできないか。

A 十一月中旬に査定申請し、工事は来年度になる見込みです。

Q 廃屋がネコ小屋になっているが何とかできないものか。

A 所有者に確かめ対処したい。

Q ゴミ箱は重量があるが、軽いものや小さいものはないか。

A 町ではどこも現在のタイプで対応している。ご了解願いたい。

小荒戸 10月14日 30名

Q 町道の側溝に蓋掛けの継続をお願いしたい。

A 予算の範囲内で対応したい。

Q クロカンスキー大会後は町道へ出した雪を撤去願いたい。

A 教育委員会に相談し、撤去するようにしたい。

Q 中山間地道路の利用者が多くなるので鉄道ガード下のトンネル内の農具等を撤去願いたい。

A 松代区長を通じ所有者に撤去をお願いしたい。

Q 集会所屋根を自然落下に。

A 希望集落が多いので順次改修してゆきたいと思っている。

Q 下水道事業で小荒戸だけ除外しないでほしい。

A 全戸で希望があれば、変更認可を受けて対応したい。

Q 農業機械銀行のオペレーターが高齢化し存続が心配されるが。

A 農業機械銀行内でご検討いただきたい。

福島 10月9日 27名

Q 福島でも高齢化が進み、集落維持がむつかしくなっている。生産組合を組織し機械の協同化や特栽米等で対応しているが、老齢化が進むとこの維持さえも困難となる。生産組織の農機具の更新補助基準は三十%となっているが、高率補助をお願いしたい。また、固定資産税についても配慮願いたい。

A 高率補助は現段階では無理である。固定資産税も難しい。

Q 城川ダムは多目的ということですが、利用計画がありましたら教えていただきたい。

A 多目的ダムということですが現在水道水利用のみの負担金を支払しており、水道以外の計画は現在ありませんが公園計画、オートキャンプ場など周辺整備に努力します。なお、完成は平成九年度と聞いている。

Q 河川災害が発生しているが、早期の復旧をお願いしたい。

A 災害は採択されると三か年で復旧することになっています。遅れても三か年以内には復旧できることになります。また、取水口は県単工事で実施することになるようです。

※その他に集落の計画として、丸山森林公園を整備し、ログハウス二棟の建設、ササ百合保存などが披露されました。小集落では無理かも…、また、老齢化について集落でもこれから大いに考えて行かねばならない、といった意見も聞かれました。

（前頁※より）

できないか。

A バス利用は可能です。計画されましたら早めに学校から教育委員会に申し込みされたい。

Q ふるさと会館の「可動椅子」が安定性がないが心配ないか。

A 定員を守れば心配ありません。

Q シルバー入浴券の利用は金曜日に限らず「いつでもよい」ということにはできないか。

A 入浴室の都合で金曜日となっているのでご理解願いたい。

Q 松代大島線（寺田～儀明）の災害復旧を早期にお願いしたい。また、蒲生寺田線及び国道についてもお願いしたい。

A 寺田～儀明間は査定も最近終わりましたが、事業実施については遅くなるので完成は春先の五～六月頃になると思います。その他はこれからの査定申請となりますので工事は来年中にはできると思います。

Q 農村情報無線を利用して、町の野球大会におけるグランドの状況や、試合が可能かどうかの協会の判断を放送願いたい。

A おおいに利用してください。

Q 豪雨災害による移転の見舞金はどうなっているか。

A 条例通り支給しています。

第5回

ロ・マン24 inまつだい

24時間耐久リレーマラソン

秋空のもと盛大に開催されました。

走ることの楽しさ！

▼町内トップの奴奈川チーム

久しぶりの開催

第17回 町民マラソン大会

九月三十日

【小学校1年男子】 1km
1位 五十嵐太博(松)5分22秒
2位 井上 智晴(松)5分42秒
3位 市川 賢司(松)5分47秒

【小学校1年女子】 1km
1位 中村 道恵(松)5分59秒
2位 佐藤 杏美(松)6分02秒
3位 小堺 典子(松)6分07秒

【小学校2年男子】 1km
1位 若井 光男(松)5分16秒
2位 齊木 明穂(孟)5分18秒
3位 佐藤 祐介(松)5分21秒

【小学校2年女子】 1km
1位 小嶋ちえみ(孟)5分11秒
2位 鈴木 静(松)5分31秒
3位 樋口 沙織(松)5分34秒

【小学校3年男子】 2km
1位 柳 太一(孟)6分04秒
2位 小堺 裕司(松)6分22秒
3位 石田 哲也(孟)6分30秒

【小学校3年女子】 2km
1位 佐藤ゆたか(奴)7分02秒
2位 駒形 直子(松)7分05秒
3位 石黒 祐子(奴)7分13秒

【小学校4年男子】 2km
1位 関谷 和樹(松)5分47秒
2位 五十嵐真悟(松)5分52秒
3位 宮沢 智洋(松)5分53秒

【小学校4年女子】 2km
1位 関谷 智美(松)6分13秒
2位 若月ゆかり(孟)6分14秒
3位 玉村 優佳(孟)6分23秒

【小学校5年男子】 3km
1位 小嶋 哲(孟)10分17秒
2位 小野島 誠(松)10分43秒
3位 柳 圭祐(孟)10分56秒

2.13km × 24時間 チーム別成績表

チームワークと、自己体力に挑戦する「第五回・24時間耐久リレーマラソン」が九月三十日から十月一日にかけて、町クロスカントリーコースで開催されました。

これは、一チーム十人以内の選手が交代で、二十四時間走り続け、何周できるかを競う競技。五回を数える今年の大会は、地元から八チームの他、柏崎市より十三チーム、新潟市八チーム、上越市三チーム、更に佐渡や妙高、糸魚川市などから四十三チーム四百五十人近い選手が参加して盛大に行われました。

優勝は第一回からの覇者で、またも大会記録を更新したTEPCO激走会チーム（柏崎市）が179周、走破距離382.37kmで、二位の東芝柏崎に一周差で五連覇を達成しました。

また、合計走破距離1000kmの突破は、第一回からの参加チームを中心に新たに九チームが達成し、その数は十八チームとなりました。

参加年齢は、二十・三十代で全体の七割近くを占めていますが、六十代の方も元気に参加しています。「歩くこと・走ること」はスポーツを始め健康的な生活を送るうえでの基本です。参加者も成績はどうであれ、それぞれの体力にあった周回数を楽しんでいるようでした。

なお、チーム別の詳しい成績は次のとおりです。

〔5回までの計〕

順位	チーム名	所在	周回数	走破km	周回計	累計走破
1	TEPCO激走会	柏崎市	179	382.37	871	1,860.53
2	東芝柏崎	柏崎市	178	379.64	697	1,488.31
3	上越総合庁舎　走遊会	上越市	160	342.40	438	937.94
4	宇都宮　駅伝部	十日町市	159	339.07	615	1,313.65
5	スーパーひたち	柏崎市	157	335.51	498	1,063.24
6	過激クラブ柏崎・刈羽	柏崎市	156	332.48	634	1,352.82
7	なにわ亭	柏崎市	154	329.12	298	637.94
8	TEPCO激走会 Part2	柏崎市	153	327.39	608	1,300.34
9	東芝プラント	柏崎市	149	319.27	149	319.27
10	柏崎原子力楽走会	柏崎市	148	317.04	296	633.48
11	富士通機電	新潟市	148	315.94	606	1,293.98
12	県庁ランナーズD	新潟市	147	313.21	416	890.08
13	ラニングスピリッツ妙高	妙高村	146	312.38	285	610.15
14	上越市安江走ろう会	上越市	146	311.28	733	1,562.69
15	どん亀ひたち	柏崎市	145	309.85	433	925.69
16	TEPCO激走会 Part 3	柏崎市	145	309.15	290	619.60
17	高橋組ランナーズ	松之山町	141	302.33	284	606.92
18	三尺玉爆走会	長岡市	141	301.13	594	1,269.22
19	松之山美男女林	松之山町	140	299.90	564	1,203.62
20	Oh！ ファイト奴奈川	松代町	140	299.30	667	1,426.31
21	気合・根性・体力	松代町	139	269.87	393	839.49
22	関電工走狼会	柏崎市	138	295.74	138	295.74
23	酒RUNなおじさんたち	妙高村	137	293.81	137	293.81
24	渋海ベアーズ	松代町	136	290.38	372	795.76
25	松代分所ブーメランズ	松代町	136	290.08	664	1,416.62
26	小千谷土木	小千谷市	135	289.25	135	289.25
27	頸城マラソンクラブ	頸城村	135	287.95	415	887.55
28	県庁ランナーズA	新潟市	134	285.52	696	1,485.98
29	おっぺけぺけーずパート2	柏崎市	133	284.59	133	284.59
30	相川ランナーズ	相川町	131	281.13	562	1,199.16
31	県庁ランナーズB	新潟市	131	280.63	550	1,176.70
32	ヒメリバーRC	糸魚川市	129	275.17	399	851.17
33	三条トレーニングクラブ	長岡市	128	273.24	128	273.24
34	チーム '94	浦川原村	127	270.51	368	783.51
35	ルーラルランナーズ	新潟市	125	268.35	258	552.14
36	前へすすむ会	上越市	125	266.45	125	266.45
37	おっぺけぺけぺけーず	柏崎市	124	264.72	247	528.11
38	佐渡暴飲暴食連合	相川町	123	263.99	123	263.99
39	県職中魚沼走友会	十日町市	123	262.89	564	1,205.12
40	JAズッコケランナーズ	松代町	115	245.75	572	1,223.46
41	ヘーンズ	松代町	112	238.66	112	238.66
42	THE GROOVY'S	松代町	108	232.14	108	232.14
43	松代町商工会青年部	松代町	105	225.75	556	1,190.38

【小学校5年女子】3km
1位 佐藤 美春（奴）11分51秒
2位 瀬沼 樹里（松）11分57秒
3位 瀬沼 美穂（松）12分04秒

【小学校6年男子】3km
1位 関谷 則和（松）9分37秒
2位 柳 祐也（松）9分53秒
3位 佐藤 陽介（松）10分08秒

【小学校6年女子】3km
1位 高橋亜由美（松）11分25秒
2位 井上 佳子（松）11分48秒
3位 市川 一恵（松）12分00秒

【中学校男子】3km
1位 米持 誠（松）8分43秒
2位 小堺 隆寛（松）8分43秒
3位 宮沢 健二（松）8分49秒

【中学校女子】3km
1位 相沢真知子（松）10分40秒
2位 米持 靖子（松）10分41秒
3位 佐藤 千和（松）10分50秒

平成7年度 国保健康家庭紹介

町では毎年、前年度（健康老人は平成六年三月一日から平成七年二月二十八日）の一年間、医療給付を受けなかった国保世帯と七十歳以上の健康老人に対して、健康を祝した記念品をお贈りしているところですが、今年度は次の方々や世帯が該当になりました。

健康は宝です。お互いに注意し合いながら『健康づくり』に努めましょう。

1 年以上継続して医療の給付を受けなかった世帯

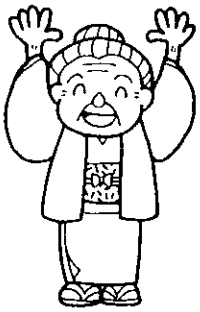
柳　正勝　千年・まさひろや
鈴木　厚　松代・誠心軒
市川　清　松代・まつがみや
相沢　誠　太平・かどや
宮沢欣一　下山・はやし
柳　正男　千年・まさのや
関谷吉蔵　千年・まごきち
萬羽光太郎　会沢・さかもと
柳達三郎　犬伏・かんねん
山本伸夫　犬伏・みやした↘

3 年以上継続して医療給付を受けなかった世帯

菅井ミヨ　松代・きんぜん
（無給付年数は四年です）

70歳以上の健康老人該当者

関谷ミネ　松代・なかのや
若井ミサ　松代・よこみち
関谷富義　松代・しょうはち
市川寅太郎　松代・やましろや
関谷係太郎　松代・かどや
関谷ヒデ　松代・やすぞう
関谷甲子夫　松代・大正医院
関谷幸子　松代・いたや
五十嵐春吉　松代ドライブイン
高橋臣子　菅刈・うしろだ
市川賀長治　田沢・そで
高橋愛之助　田沢・あらやしき
市川貢　田沢・はら
市川ミヤキ　小屋丸・かみや
宮沢トキ　下山・あさひや



↙柳　利文　学島・あらやしき
井上キヌエ　寺田・あづまや
西潟昭平　福島・たそうじ
佐藤啓二　室野・いちろうえん
相沢テリ　室野・さわぐちや
齋木照次　室野・まごえん
中沢　悦　木和田原・じんねん
柳　ツギ　千年・にしおけや
佐藤セイ　千年・さわいり
関谷ラン　千年・はちいん
若月マツエ　千年・さか
関谷龍蔵　池尻・せいぜん
萬羽　弘　会沢・どうのまい
秋山ミツイ　清水・ごろべえ
秋山ミヨ　清水・さんすけ
若井ハルイ　蓬平・くらぼん
山岸トイ　東山・うしろ
山岸寅一　東山・うしろ
柳シマノ　犬伏・おまえ
若月栄吉　犬伏・じゅうえん
柳　市雄　犬伏・よしのや
柳文八郎　孟地・はしば
佐藤勇吉　孟地・きゅうまつ
佐藤サト　孟地・きゅうまつ
柳仙太郎　学島・もとえもん
齋藤竹蔵　田野倉・こばやし
小堺ヤス　蒲生・ますむらや
丸山ナイ　蒲生・げんじろう
室岡大刀男　蒲生・室岡医院
室岡　利　蒲生・室岡医院
仲村トイ子　儀明・ぎへい
小堺シヅエ　儀明・まさたけ
仲村トシノ　儀明・まつえん
堀川彦蔵　奈良立・ひこしろう
米持健蔵　室野・さんのうした
佐藤正平　室野・きりどおし
米持オナヲ　室野・おけや
山岸ハルエ　木和田原・よすけ

ほくほく線の旅⑭

甘さをおさえた いちじくのお菓子

（大潟町）

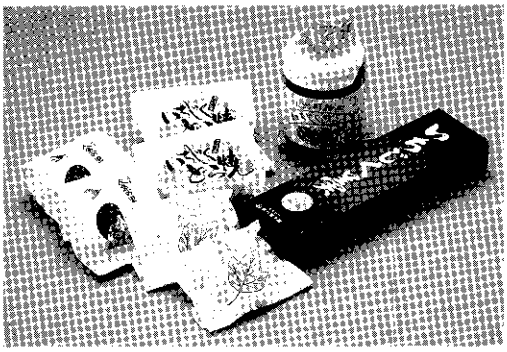
頸城平野を縦断し、見事に並ぶ高架橋。その上では今、レールの付設工事が進められています。

さて、「ほくほく線の旅」四回目は大潟町特産のいちじくを使ったお菓子を紹介します。いちじくはザクロやブドウとならび、世界的に最も古い果樹の一つだそうです。砂地でよく育つことから、当地の家の庭先に、必ず一～二本は植えてあり果実をそのまま食べるか、甘露煮にして子供のおやつにしていました。

そんないちじくに目をつけたのが、町内のお菓子屋さんです。家庭で作る甘露煮とは別に、お菓子としていちじくを食べてもらえるようにひと工夫。完成したのが「いちじく最中」「いちじく羊かん」です。最中の中身は普通はあんこが使われていますが、「いちじく最中」の中身はジャム状のいちじくが入っており、あんこの最中とはひと味違うおいしさがあります。

また、「いちじく羊かん」もいちじくをふんだんに使い、甘味もそれほど強くなく、「羊かんは好きだが甘くて…」という方にお勧めの一品です。

ほかにも、ジャムやゼリー等の商品が作られており、幅広い年齢層に好評を得ています。さらに、いちじくは便秘に良く効く果物でもあり、健康食品として、一度召し上がってみてはいかがでしょうか。



健康倶楽部通信

その4
by
保健婦

松代町の元気っ子ちゃん
いっしょに遊ぼうよ！

「すくすく教室」ってなあに？

みんなぁ、元気ですかー？冬将軍がもうそこまでやって来てますけど、めげずに遊んでますかぁ！

そうは言っても、子供のかわいい～い、元気な声って、聞こえてきますか？

「この頃、子供が少なくなったんがねえ」「ここの集落で一番小さい子はもう小学校にあがったんがね」となにやら寂しげなお話をよく耳にしますよね。

少ないということは子供にとってどうなんでしょうか？

まず、遊ぶ相手が近くにいませんよね。周りは大人ばっかりで、大人社会にどっぷりつかっています。自分も大人のつもりで！――ちょっと余談ですが、小さいときから人間に育てられ人間と一緒に生活してきた犬は自分のことを人間だと思っているそうです…経験者談。まぁ、犬と子供は一緒にはできませんが（子供の皆さんごめんなさ～い！）、そんな感じです。――

オギャーと産まれたその口から同じくらいの子供に合うチャンスが少ないと、子供社会の経験が少ないまま過ぎてしまいますよね。なんて遠回しに言っていますが、早い話が、松代町のこどもは上手に遊べなくなってきているようなのです。

実は、親にも言えるのです。ちょうど今小さい子供を持つ親御さんは、子供時代に兄弟が少ない世代です。だから、小さな兄弟を子守したことなんてありませ～んよね。つまり、小さな子供とふれあえないまま大人になって、自分の子供を持ったわけですよ。オギャーと産まれたその口から「どうやってあやしたらいいんだろう？」「どうやって一緒に遊んだらいいんだろう？」と試行錯誤するわけです。

父も母もおんなじようにね！周りに同じ状況の人が沢山いれば「ラッキー！」、人の振りみて我が振り真似よ！ってなもんで覚えていくのでしょうが……それも同じ状況の人がいないのではどうしようもないですよね。

乳児健診や幼児健診でも、お母さん方から「同じくらいの子がいないので自分の子がこれでいいのか不安あるのよねぇ。」「同じくらいの子はいても、毎日そこの家に遊びにいくわけにもいかないしねぇ。」などという声が聞こえてきました。

そこで、みなさんの悩みを少しでも解消できればと、一才から保育園に上がる前の子供達を集めちゃって（希望制）子供同志のふれあい、親同志（孫親含む）の情報交換の場にしちゃおうということになったのです。

そして、親も子も一緒にすくすくと育っていこうという想いを込めて『すくすく教室』と名付けました。

どんなことをやっているのかは、次回にご紹介しま～す。

◀いっしょに遊ぼ！

てづくりおやつ by栄養士
おイモの茶巾

材料（8コ分）

さつまいも	大1本
砂糖	大さじ4
水	50cc
抹茶	小さじ½
湯	大さじ4
栗の甘露煮	2粒

作り方

1. さつま芋をふかしてつぶし、砂糖と水を加え、中火にかけてねる。
2. 1を半分にし、片方に、湯でといた抹茶を加えて混ぜる。
3. 抹茶を加えたものと、そうでないものを半々にとり、中に栗を入れて丸めてねじる。

＊おまけコーナー＊

十月の幼児健診で、こーんな手作りおやつを皆さんに食べていただきました。

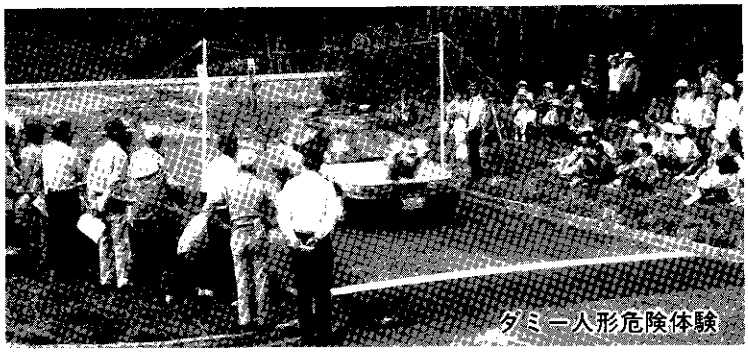
☆お詫びと訂正☆

先月号1一ページ「ご芳志をありがとうございます」の記事中『松月会・小月会』とすべきところ『五月会・小月会』となっていました。関係者の方にはご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。

夕暮れは　早めのライト　反射材

高齢者交通安全教室　開催

10月3日・16日・26日


ダミー人形危険体験

長老からの伝言を…

増え続ける交通事故、いつ起こるか分からない交通事故に対する対策はあるのでしょうか。

平成六年度に発生した交通事故の内、松代町では高齢者の比率が県下でワースト二位という不名誉な記録でした。

このような事態に対し町では安塚警察署交通課を始め、松代交番、駐在所、交通指導員などの協力により「高齢者交通安全教室」を開催しました。

第一回目は、十月三日の夕方総合体育館において各老人クラブの代表者が参加して『反射材の実験』を行いました。

暗くなったグランドで黒い服と白い服を着た二人の交通指導員に歩いていただき、車のライトを当て、どのくらいの距離で見えなくなるかの実験、また、反射材をつけた時の状況などをみんなで確認し合いました。

「歩く状態では、足につけた反射材が一番効果的！」こんなにも効果があるのかと参加者の皆さんは驚きの様子でした。

『交通安全は、見えること、見せること』夜間、出歩く時につける反射材の習慣は高齢者が事故に遭わない一番の備えとなることでしょう。

第二回目は、十六日に室野の早稲田自動車教習所で、多数の方や地元の小学生などが参加して行われました。

シートベルトの大切さを実感するため、除雪車に乗用車を衝突させました。ノロノロ運転ながらそのショックの大きさは、後部座席の小学生が運転座席に頭を強く打ってしまったことでも分かります。

その後、ダミー人形を使い危険体験をしたり、内輪差の実験で自転車が巻き込まれ潰れていく様子を目前で観察しました。

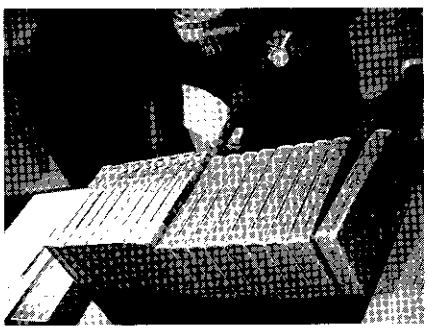
最後は、整備された広い教習所を存分に使い、歩行者、バイク、自転車の組に分かれ、実技を伴う講習を行いました。

草刈りなどをしていただいた早稲田大学様には大変お世話になりました。お礼申し上げます。

第三回目は、二十六日に総合センターで安塚警察署交通課より町内交通事故事例の講話をいただき、その後、ビデオを上映し、今年度の安全教室のまとめとしました。

◀内輪差の実験

▼たくさんあります。無料貸出ビデオ



なお、ビデオテープは無料で貸し出しします。反射材は有料（二百五十円）で販売しています。総務課までお尋ねください。

暮らしのワンポイント

シーツの再利用

マットや
パジャマを
作ろう

古いシーツを使って、生活用品を作ってみませんか。シーツは大きな布地ですから、何を作るにも便利で、アイデア次第でいろいろできます。簡単な利用方法は、押し入れに収納した布団や座布団などを、シーツですっぽりと覆い、ほこりをかぶらないようにすることです。

シーツは古くなると真ん中の生地が薄くなってきます。破れないうちに二つに切って両端を縫い合わせると、もう一度シーツとして使えます。

足ふきマットに

痛みの激しいシーツは、二センチ幅に切り裂いて、かぎ針で編んで足ふきマットを作ります。ふろ場や洗面所、台所の足ふきにと惜し気なく使えます。模様編み、形、大きさなどを工夫して編めば、おしゃれな足ふきマットができます。残りの布はミシンがけにして、使い捨ての雑巾にしましょう。

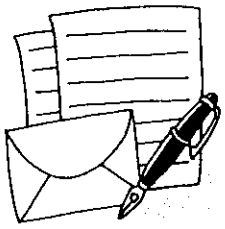
募集!!
雪国童話賞

新潟県東頸城郡は、安塚町・浦川原村・松代町・松之山町・大島村・牧村の３町３村からなる豪雪地です。この小さな「まち・むら」が協力してまちづくりをすすめています。

今回、雪国を舞台とした童話を全国から募集することにいたしました。雪国らしい夢のある作品を、ぜひ多くの皆様からお寄せいただき、雪国のイメージアップになれば幸いです。

また、受賞作品で登場したキャラクターを東頸城郡のＣＩとして「まちづくり」に活かしていきたいと考えています。

皆様のご応募をお待ちしております。



募集要項

《主催》新潟県東頸城郡
広域まちづくり委員会

《募集内容》
雪国を舞台とした創作童話

《応募規定》 ①400字詰め原稿用紙10枚程度、縦書き、ワープロ原稿は20字×20行で印字。
②日本語で創作されたもので、未発表のものに限ります。
③応募点数は、１人２編以内。
④表紙に題名・住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を明記し、原稿はその後ろに１枚づつ２つ折りにして順番に重ね、右上をとじてください。

《応募資格》プロ・アマを問わず、どなたでも応募できます。

《応募期間》平成８年１月31日まで（当日消印有効）

《応募方法》下記まで郵送にて
〒942－04　安塚町安塚722－3
安塚町役場内　広域まちづくり委員会　雪国童話賞係
TEL02559－2－2003　FAX2－3505

《審査員》杉みき子（上越市出身童話作家）、じゃらん編集部、広域まちづくり委員長ほか

《表彰》
☆雪国童話大賞１名
賞状・賞金30万円
☆優秀賞２名賞状・賞金10万円
☆入選　５名賞状・賞金３万円
それぞれに記念品（特産品等）

《発表》平成８年３月下旬、入賞者に通知するとともに、新聞・雑誌等へ掲載する。

《参考》◎入賞作品の著作権は主催者に帰属し、応募された作品は返却いたしません。
◎入賞作品に登場したキャラクターをイメージして、東頸城郡のＣＩマークを作成。
◎入賞作品を収録した童話集を刊行する予定です。

ふるさと会館 行事コーナー

お問い合わせは
松代町役場振興課
Tel02559－7－3000
Fax02559－7－2300

今年の超話題作 映画「藏」上映

【日時】11月23日午後7時より
【入場料】
前売入場券（一般＝千二百円、高校生以下＝千円）
当日入場券（一般＝千五百円、高校生以下＝千二百円）
【主催】松代町 **【問い合わせ】**振興課 ☎七－三〇〇〇

NHK ハイビジョン映像祭

【日時】11月24日、25日、26日
【入場料】無料 **【主催】**松代町及びNHK新潟放送局
【お問い合わせ】振興課 ☎七－三〇〇〇

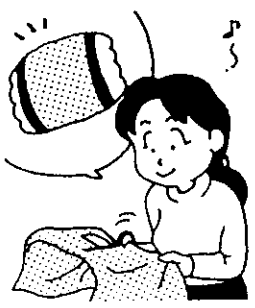
すみれ会 ピアノ発表会

【日時】12月3日午後1時半～
【入場料】無料
【お問い合わせ】室野すみれ会 石黒春美 ☎八－二〇〇三

新潟日報社 写真が語る 戦後50年の歩み展

【日時】12月6日～10日 午前九時～午後五時
【入場料】無料 **【主催】**松代町
【お問い合わせ】振興課 ☎七－三〇〇〇

シーツの痛んでいない部分を使って、枕カバーやクッションの中袋を作ってみてください。子どもには柄模様やブランドのマークなどによって、お気に入りのシーツがあるものです。好きな柄やブランドマークの手作り枕やクッション、パジャマやネグリジェは、子供たちにも喜ばれます。



もし、シーツがタオル地のものなら、適当な大きさに切って縁をかがれば、立派なバスタオルやタオルに変身します。チロリアンテープ（幅一～二センチの刺繍入りテープ）を張ったり縁にレースをつけたりすると、おしゃれなタオルになります。お手ふきなどに使ってもいいでしょう。

『手芸』の好きな人や器用な人は、シーツを草木染めで染めて、居間のソファーや食卓の椅子のカバーなどにしてみてはいかがですか。生活のアクセントになりますよ。

関谷甲子夫氏（松代・大正医院院長）

厚生大臣表彰に輝く!!

昭和三十一年より三十八年余りの多年に渡り、松代町国民健康保険運営協議会委員として活躍しておられる大字松代の関谷甲子夫氏に、この度、厚生大臣より表彰状が贈られました。

この表彰は、年々増え続ける医療費に対して「予防医療」の提唱など国保財政の健全運営に対する貢献、また、昭和五十六年からは、松代町国民健康保険診療所の「業務委託医」として地域住民の健康管理など、医療行政に対する貢献などが認められたものです。

大正医院の院長としての激務の傍ら、松代ライオンズクラブ会長など多方面で活躍されている関谷さんですが、健康に留意され、今後とも益々のご活躍を期待します。

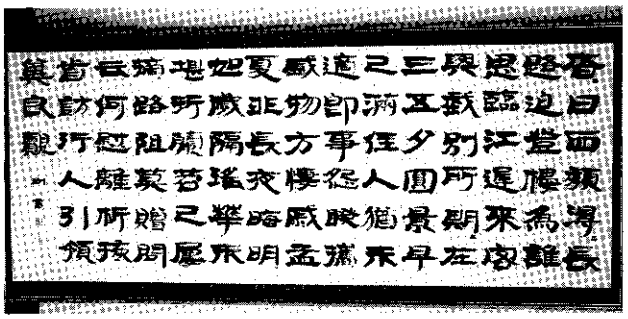
松代町が結核対策優良町村に選ばれました

九月二十九日、結核予防協会は都内のホテルニューオータニで「平成七年　第三十九回結核対策推進優良市町村」の表彰式を行いました。

この式典には、結核予防会の総裁、秩篠宮妃殿下もご臨席され、関谷町長には他の二十五市町村長とともに、総裁から直接表彰状と盾が授与されました。

表彰は、結核対策で優秀な成果を収めた市町村を表彰するもので、今回の授賞で、今後とも地域でのきめ細かい施策が必要との思いを新たにしました。

なお、関谷町長は同日、天皇皇后両陛下に拝謁されました。



▲郡展賞作品「李白詩」髙澤剛さん

東頸城郡美術展覧会

髙澤剛さんに郡展賞（書道）

十月十三日～十五日、安塚町町民会館で開かれた「東頸城郡美術展覧会（郡公民館連絡協議会主催）における成績をご紹介いたします。当町からは、書道の部で髙澤剛さん（松代・たかさわ）の作品『李白詩』が見事「郡展賞」に輝きました。

■書道の部

☆郡展賞　髙澤　剛（松代）
☆奨励賞　西潟平司（福島）
☆奨励賞　高野義男（松代）
☆審査員特別賞　小山武司（桐山）

■彫塑・工芸の部

☆審査員特別賞　米持義一（室野）

■写真の部

☆奨励賞　鈴木洋一（松代）

お手柄！

髙橋雄一さん

（田沢・橋元屋）

住宅火災を初期消火！

松之山町飯塚消防団長より表彰されました。

去る十月二日の朝十時ごろ、松之山町で発生したテンプラ火災を初期の段階で消し止めた功績により、田沢出身の髙橋雄一さん（松之山郵便局勤務）が、十月三十日に開催された分団長会議に先立って、東頸消防署長と松之山消防団長の連名による表彰を受けました。

髙橋さんは、平成五年度から松之山郵便局勤務。当日は配送勤務の途中で異変に気付き、地元の村山好夫さんとともに消火に当たり、大惨事を未然に防ぐことができました。髙橋さんの機転と勇気ある行動に拍手を贈ります。ごくろうさまでした。

松代町ジュニアリーダークラブ
世田谷区と交流

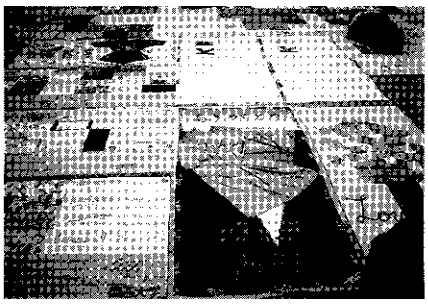
十月六～七日にかけ、町のジュニアリーダーズが世田谷区において交流をしました。

参加者は小学校五年から高校一年生。区青年の家に泊まり、地元青少年との交流をしたものです。雑居祭は毎年参加していましたが、今年はあいにくの雨となりました。しかし、感動の「エイズキルト展」に参加することができました。

キルト展は、血液製剤でエイズに感染した血友病患者を偲んで作られた「おもいおもいのキルト」に現場の駒込病院医師や看護側からの報告を交え、医療サイドの責任や被害者であるはずの患者への偏見からの差別等の説明が行われました。

特に、生まれたばかりの赤ちゃんのベビー服で作られたキルトや、志半ばに倒れた青年のキルト…等の話を聞くうちに涙ぐむ人も多い中、エイズに対し、きちんとした対応が求められていることを痛感してきました。

▼美大に行きたかったのだが志なかばに死亡。名は死後公表



松代ライオンズクラブ
認証10周年　10月15日

十月十五日、総合体育館にて松代ライオンズクラブ（関谷甲子夫会長）認証十周年記念式典が盛大に開催されました。

友愛と奉仕の旗のもとで活動を続け、重点は青少年健全育成。記念事業として、集落道松代線に街路灯を設置していただき、また、社会福祉協議会にも十万円のご寄付をいただきました。

感謝申し上げ、ますますのご活躍を期待します。

生涯学習推進事業
ふるさと自慢フォーラム開催
10月24日

十月二十四日、町で進めてきた生涯学習事業（関谷達治推進本部長）の発表を兼ね総合センターで県教育庁高野孝雄氏（生涯学習推進課副参事）を講師に招き『ふるさと自慢フォーラム』を開催しました。

当日は松代小学校（田上順一校長）の六年生児童が発表会に参加するなど、ホールはふるさとを応援する人二百人程でいっぱいとなりました。

フォーラムでは、事務局から取り組み経緯の説明のあとに、それぞれの地区で取り組んできたふるさと自慢づくりの内容がスライドを交えて紹介されました。その後、各生涯学習推進委員長と教育庁高野講師より、町及び県の今後の生涯学習の進め方について、講評を交えながら話しが進められました。

また、質疑の中では、松代区で進めている生ゴミのリサイクル運動が紹介されるなど、終始活発な集いとなりました。

教育委員会
異動のお知らせ

教育委員会に異動がありましたのでお知らせします。

平成三年十月から委員を勤めていただいた東山の山岸益夫氏が、この度退任され、十月一日付けで犬伏の柳新次氏が新任されました。

任期は四年間、健康に留意され、日々複雑化する教育行政に更なるご尽力をいただけるものと期待しています。

◆教育委員会の構成

委員長　関谷　力
同職務代理者　美濃和　英
教育委員　齋藤　一治
教育委員　柳　新次
教育長　関谷　昭平

東頸まちづくり塾
六名が参加

大島村あさひ荘で行われた第一回目には、田中カツイさんを講師に迎え男と女が作っていく「まちづくり」の必要性について話しあいが行われました。

第二回目は、十一月三十日に安塚町で行われます。参加希望がありましたら、公民館に電話で申し込みください。

ナイターペタンク大会結果　10／27

1位　松代中学校A
2位　太平友の会
3位　千年やろね会A
4位　千年やろね会B
5位　Aチーム
6位　Bチーム
7位　松代中学校B

ロ・マン24耐久リレーマラソン
週回数当てクイズ当選者発表

応募総数は二十八通、その中の正解者五名の方に、ロ・マン24特製テレカを贈りました。

武藤宣義さん（柏崎市・44歳）
藤田健男さん（頸城村・38歳）
鈴木トウさん（松代町・58歳）
木村嘉之さん（松代町・27歳）
平沢昂也さん（松代町・9歳）

停電にご注意！

【日時】　平成7年11月29日（水）
午前8時30分～3時40分
配電線工事のためです。

【停電区域】　松代町の全域

【問い合わせ先】
十日町営業所　お客様係
☎0257－52－3107

東京発

ふるさとの山はありがたきかな

佐藤直義

埼玉県新座市在住

（室野・門田）

「郷愁」という言葉を辞典で見ると、三省堂では「ふるさとをなつかしく想う気持ち（ホームシック）」とあり、岩波では「異郷の淋しさから故郷に寄せる思い（ノスタルジア）」とあった。かなり意味あいが違うようであるが、それほど「郷愁」というものは人によって受けとり方が異なるということであろうか。

かく云う私は、旧奴奈川・室野に育った男で、どちらかというと「ふるさと志向」の強い方だと自分では思う。

人をして郷愁を抱かせるものは何かと考えてみると、それはふるさとの自然であり、人であり、風習であろう。だから、なつかしい土地で、なつかしい人に会い、なつかしい暮らしにひたることができれば一番良いのであるが、現実はなかなかそうはゆかない。時が移れば人が代わり、時も人も代われば風習は自ら……というわけで「ふるさとは、遠きにありて想うもの」ということになるようである。しかし、私はこの言葉にこそ、人間にとっての郷愁の抑え難さを感じる。

浦島太郎は、郷愁もだし難くふるさとに帰ったものの、人も暮らしもすっかり変わってしまっていることに傷心して、玉手箱を開けてしまった。しかし、私の想像では、その後の浦島じいさんは、ふるさとになつかしい自然が残っていたことに気づき、満足して余生を暮らしたのではないかと思う。というのも私のふるさと観がそうであるからである。

わがふるさと松代も、人が代わり風習も変わるであろう。しかし、自分を育んでくれたふるさとの自然は父や母であり、自分そのものである。これがある限り、私のふるさと志向は変わらないであろう。十月十五日、日本晴れの中、室野城山を訪れふるさとの自然を満喫することができた。「ふるさとの山はありがたきかな」である。

東京松代会のみなさんへ

平成8年度　新会員募集

会員数　現在1,000名

特　典
①松代町役場発行の「広報まつだい」毎月送呈
②幼馴染との再会、近況交流、情報交換
③会報、住所録の取得
④新年会、旅行、シンポジウム、勉強会などの実施
⑤郷里松代町との交流

新年会のご案内

期　日　平成８年１月14日（日）
午前11：30～午後２：00

会　場　東急文化会館7 F
ゴールデンホール（ＪＲ渋谷駅前）

会　費　男性　8,000円
女性　7,000円

※松代直産の即売もあります。申込はがきをお送りしますのでお誘い合わせの上、多数ご参加下さい。

お問い合わせ & **お申し込み**

松代地区	鈴木佐一郎	03－3924－6814
	笠原　清	03－3692－3564
峰方地区	秋山　正三	03－3893－7979
	若井　本文	0424－67－8302
伊沢地区	山岸　弘政	045－934－9584
	佐藤　正則	03－3382－0211
山平地区	高橋　長松	0489－22－2975
	武田　晃平	0486－84－5871
奴奈川地区	小堺　満三	0425－72－4708
	牧田　典夫	03－3653－2872

文芸

短歌　信濃路の秋

富沢　和風

秋深む千曲の流れ水澄みて雲足早き北志賀の嶺

茜色に静かに暮るる信濃路の野沢菜畑の続く道行く

わが町に無きものなればたわわなる赤き林檎に歓声の湧く

参拝の人ら犇めく善光寺香の煙で足腰撫でる

百人が踊りカラオケ手品にと心温もる北志賀の宿

しぶみ句会

もみじ染む四方の山々旅たのし　八千代

秋潮に客船見ゆる峠かな　千登世

心あてありてときめく茸とり　貞子

思ひ出の一つ一つに柿熟るる　三代

赤とんぼブロンズ像の指先に　とし子

稲刈りの終りし事も挨拶に　淡水

峡深く籾殻焼きの煙立つ　昌弘

新米を噛めば甘さのひろがりぬ　公鳴

晩酌に一皿添えし菊膾　辰風

稲架づくり先に梯子をゞてから　紅葉

萩盛り棚田の水を落しけり　枯水

秋桜リハビリの杖しかとつき　六花

蒲生句会

奥只見またぎせんべい秋深む　月日

山の芋あと一寸で手間どりぬ　鐵堂

畦豆の弾ける音や山日和　耕人

屑米の出荷の山や不作村　折人

キャベツ食み真白き蝶となりぬるか　山葉

いのこづち着けて宿題まだ出来ぬ　翔山

藪抜けし農夫阿修羅の草虱　耕山

豆引かれ芋穫られ畑ひろびろと　泥水

味噌汁は夫の好物秋菜摘む　ふさ女

また一つ菓屋が消えて木守柿　龍峰

アイ・ラブ ゆうちゃん

浜本ひろし

園芸一口メモ　ヒガンバナ（ヒガンバナ科）

別名、マンジュシャゲ。

開花期は九月～十月、墓地や川の土手、田のアゼなどに多く見られる。

葉と花は、別の茎につく多年草。葉は十一月頃出る。花の茎は高さ二十～五十cmくらいで、五～六個の花が横向きに咲く。花びらは、ひどくそり返る。

球根には「リコリン」という物質があり、有毒である。

彼岸の頃になると咲くので、呼ばれる名前である。

有段を目指して

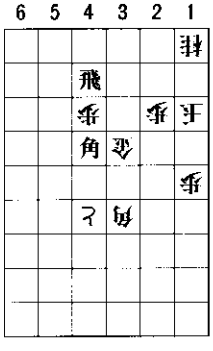
出題　九段　北村昌男

●ヒント…初手をよく考えてください。

10分で初段、6分で三段。

持駒　飛金

詰将棋



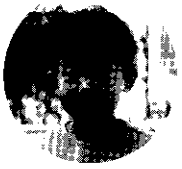
〈詰将棋正解〉1二飛成、同玉、3二飛成、1一玉、1二金、2四王、3四飛成、同王、3五金まで9手詰め。

〈解説〉歩車の打ち替えが手筋です。1二飛成に2四玉なら、2六飛①2五合駒、1四金。②2五金ヒネ、3五金まで。なお、初手2二飛成なら2四玉、3五金、同金、3二飛、1四玉、1三飛、同玉、3五角、2四桂で詰みません。

みーんな よくみてねっ！（保育園のきいろ組さんです）

小堺翔太（しょうた）くん
5 歳
儀明・いなばや

五十嵐さくらさん
4 歳
松代・原田屋精肉店



重野雄介（ゆうすけ）くん
5 歳
松代・しげの

MATSUDAI

老後を安心してすごすために

老齢基礎年金

老齢基礎年金とは

私たちが年をとった時、老後を安心して生活する手助けとして支給されるものです。

老齢基礎年金は65歳になった時から支給されます。ただし、保険料を納めた期間が、最低25年間（免除期間、カラ期間を含む）であることが必要です。

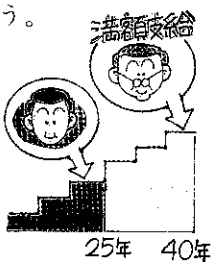
◉受給資格期間

①保険料を納めた期間
②保険料を免除された期間
③昭和36年４月以降で、厚生年金や共済組合に加入していた期間
④カラ期間（昭和61年４月以降）
・20歳以上60歳未満の間で、海外に在住していて、任意加入していない期間。
・第２号被保険者の加入期間中、20歳未満、60歳以降の期間。

※カラ期間は、受給資格期間には合算されますが、年金額を計算する時は計算には入りません。

年金を「満額」で受給するには

25年間の受給資格期間を満たしていれば、老齢基礎年金を受ける資格があります。ただし、それでは最低額の年金しか受けられません。年金を満額で受けられるのは、20歳から60歳になるまでの40年間、保険料をきちんと滞納せずに納めた人だけなのです。将来、年金を満額で受けるためにも、年金受給資格ができた後も、引き続き保険料は納めましょう。



老齢基礎年金の年金額

●保険料の滞納・免除期間がない場合
年額 78万5,500円（平成７年度額）

●滞納・免除期間がある場合

$$78万5{,}500円 \times \frac{保険料納付済月数＋保険料免除月数\times\frac{1}{3}}{加入可能年数\times12(か月)}$$

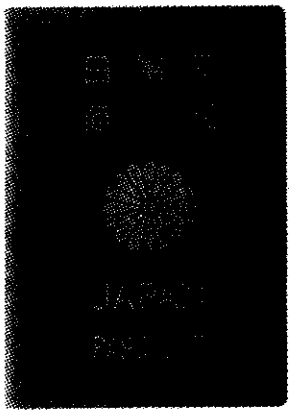
●滞納・免除期間、付加保険料を納付した期間がある場合

$$\frac{78万5{,}500円}{加入可能年数\times12(か月)} \times (保険料納付済月数＋保険料免除期間月数\times\tfrac{1}{3}) + 200円 \times 付加保険料納付済月数$$

旅券法改正について

平成７年11月１日からパスポートの申請方法等が次のように一部改正されました。

◇11月１日以降申請される20歳以上の方は、５年旅券又は10年旅券のいずれかを選択していただくことになります。
◇20歳未満の方が申請できるのは、５年旅券のみです。
◇子の併記制度（父又は母の旅券に、15歳未満の子を併記）が廃止されますので、小さなお子さんも単独で旅券を申請していただくことになります。
◇手数料は10年旅券については15,000円となり、５年旅券は今までどおり10,000円ですが申請時に12歳未満の方については5,000円となります。
◇また、再発給の手数料は10年旅券は12,000円、５年旅券は8,000円、12歳未満の方については4,000円です。
◇一般旅券発給申請書の様式が５年用と10年用の２種類となります（現在の申請書は使用できません）なお、申請時に必要な書類は変更ありません。
◇詳しくは、県庁旅券センターまでお問い合わせください。
ＴＥＬ　025－285－5511



◀一般旅券

お知らせ

精神障害者保険福祉手帳制度について

本年10月１日から「精神障害者保険福祉手帳」制度が創設されました。

なお、これまでの「精神保険福祉カード」制度は平成７年９月末日で廃止となりましたが、既に交付済のものについては、その期間終了まで有効となっています。

《手帳の交付を受けた方は》

①通院医療費の公費負担の申請に当たって、医師の診断書の提出が不要となります。

②税金については、精神障害者控除等の優遇措置を受けることができます。

・所得税及び住民税の障害者控除
・預貯金の利子所得の非課税
・相続税の障害者控除
・贈与税の一部非課税
・自動車税、軽自動車税及び自動車取得税の非課税

③手帳の１級又は２級の場合、生活保護の障害者加算の認定を受けることができます。

※精神障害者保険福祉手帳制度について詳しくお知りになりたい方は、上越市春日山町３丁目上越保健所までお問い合わせください。

ＴＥＬ 0255－24－6133

県立青少年研修センター 8年度利用予約のご案内

【受付開始日時】 平成７年12月１日（金）午前９時～

【申込方法】

ＴＥＬ 0256－77－2111
ＦＡＸ 0256－77－2114

【利用できる団体】

次のいずれかに該当する、おおむね５人以上で構成される団体。

①小学生・中学生・高校生及び学生（平成８年度より小学校１年生からの入所も可能）
②勤労青少年団体及びサークル
③青少年指導者、教員、青少年育成団体 ④その他、所長が適当と認める団体

【必要経費】 ７年９月１日現在

《食費》1,500円（朝400円、昼500円、夕600円）
《クリーニング代》180円
《社員研修等目的外利用団体》１人１泊 1,430円

【その他】 新施設「文化工芸棟」が完成しました。陶芸室、クラフトルーム、和室を利用し文化的活動も楽しめます。

職業能力開発を!!

11月は職業能力開発月間。当職業能力開発サービスセンターでは従業員の教育訓練に対する助言などを、いつでも、無料、秘密厳守で対応しています。

《プランナーが助言・指導》

人材育成の専門家３人が、教育訓練計画づくりの助言・指導にあたり、必要に応じ企業訪問もいたします。相談内容は秘密扱い、経費は一切不要です。

《研修用ビデオを無料貸出》

各層別＝新入社員、中堅、女性能力開発担当者用等
テーマ別＝接遇、創造性開発等
一般教養＝三沢千代治、田原総一郎、堺屋太一等、各界第一人者による講話

《社員教育に給付金支給》

能力開発給付金、自己啓発給付金を利用すれば、社内研修の運営費（公私謝金、会場借料、教材費等）講習会等の受講料、賃金等が給付金の支給対象となります。

助成率＝中小企業$\frac{1}{3}$、大企業$\frac{1}{4}$

＝＝＝相談は一切秘密で無料＝＝＝

《詳しくは》新潟市新光町11-7（新潟光ビル５階）
新潟職業能力開発サービスセンター ＴＥＬ 025－283－2144
ＦＡＸ 025－283－6947

厚生大臣認可
標準営業約款

確かな技術をお約束

Ｓマーク普及促進月間
11月1日～30日

理容、美容、クリーニング店のＳマークは、安全と衛生、確かな技術をお約束する信頼のマークです。万一の場合は賠償基準に基づいた補償が受けられます。

主 催 (財)新潟県環境衛生営業指導センター ☎ 025－283－5900
後 援 厚生省 新潟県

Ｓマークの意味

・Standard（標準）
・Sanitation（衛生）
・Safety（安全）

の３つのＳをとったものです。

1995 No. 432
11月号
平成7年11月15日
（毎月1回発行）

ひと

あたたかい松代語！
たっしょだっけかい！

朝晩の冷え込みも強まり、今年もあと残り少なくなってきました。一年なんて「アッ」という間だなと感じています。

齋木　忍さん
（室野・しんまち）

私も松代町で働くようになって二年目になりますが、まだまだわからないことだらけで、とても一年以上経った気がしません。ただ、先輩の方に「齋木さん、町に馴染んできたよね。」と言われたことがありました。自分では気がつかなかったのですが、確かに馴染んでいたようです。話す言葉が「皆さん元気ですか」から「おめたたっしょだっけかい」に変わっていたのですから。

仕事で各集落へお邪魔する機会がありますが、そのとき聞いたり話したりする松代詰はとてもあたたかく感じます。松代で働いてよかったなと思える時でもあります。これは、私が一度松代を離れて暮らした時があるためにわかったのでしょうが…。

この他にも今まで気がつかなかった町の良さを、もっと発見したいと思っています。道路は整備され、電車が開通し、これからどんな町になるのか楽しみですが、いつもあたたかさを感じていたいです。

それから、私は栄養士として町に採用され働いています。正直なところ、栄養士の看板が重く感じる時もありますが、少しずつでも「食」を通して皆さんから活用していただけるようになりたいと思っています。

戸籍の窓口

（9月26日～10月25日受付）

幸せ多い人生を（結婚）

室岡達弥・大竹綾子さん
（松代・室岡組）

小島憲一・渡邊智子さん
（犬伏・小島屋）

げんきな良い子に（出生）

清水一臣（かずおみ）ちゃん　一・里香さん
（男の子・松代・下町住宅）

若山卓巳（たくみ）ちゃん　淳・加代子さん
（男の子・室野・津浦）

ご冥福を祈ります（死亡）

市川　正市さん　67歳
（松代・黒院）

斎木　良士さん　64歳
（室野・堂の前）

山岸　忠蔵さん　88歳
（木和田原・出戸）

佐藤ハヤノさん　85歳
（室野・与三郎）

ことわざ

＊食いつく犬は吠えつかぬ

本当に強い犬は吠えることはせず、いきなり食いついてくる、吠える犬は意気地のない証拠で危険はないということから、大騒ぎして言いまわる者に本当の実力はないということ。

＊捲土重来（けんどじゅうらい）

一度は敗れた者が改めて勢いを盛り返してくること。一度しくじった者が大変な気力とやる気を持って再び取り組むこと。捲土重来とも言う。

編集後記

▼天高く馬肥ゆる秋はいかがだったでしょうか。今年は、モグラが短期間でキノコには恵まれない年だったと聞きましたが、田んぼや畑の野菜はどんな出来だったことでしょう。台風の襲来もなく比較的安定した気候の十月は、急に寒くなった感もありましたが、動植物にとっても過ごし易かったのではないでしょうか。▼窓の外は、小春日和でてんとう虫やカメ虫が飛びかっています。どこから入ったのか、小さな蜂がガラスの外に出ようともがいているのが目に入りました。出口を探す必死の蜂が哀れで思わず窓を開けましたが自分では逃げられず…▼考えてみると、私たちがもがき苦しむ悩みも同じようなものかもしれません。誰かガラス戸を開けてみていただけませんか。

人口の動き

男	2,369人	（△4人）
女	2,429人	（△3人）
計	4,798人	（△7人）
世帯数	1,478世帯	（△6世帯）
出生	3人	死亡 5人
転入	10人	転出 15人

（7年10月末日現在）

■発行／松代町役場総務課
■〒942-15 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1
☎02559(7)2220　FAX02559(7)2526